

—— 進化という新たな挑戦のために。 ——

 **株式会社**
Company Information

次世代の金属パーツを創造する会社「トミライ」

《企業理念》

“納期・価格・技術”において、私たちは常に新たな挑戦を続けることで成長し顧客満足の提供を目指します。

【ごあいさつ】

当社は、配電盤、制御盤、分電盤など電気接続用銅バー加工専門メーカーとして創業いたしました。

私たちトミライ株式会社では、一人ひとりが「一つも不良を出さない」という強固な意志をもって業務を行っています。不良が出ると作り直しなどで納期に影響が出る上、弊社の信頼にも関わります。そのため、厳しい検査基準を設けて、遵守するよう努めています。

また、創業当時より業務改善ミーティングには営業・製造・品質管理・業務といった全スタッフが参加し、全社一丸となってお客様のニーズを満たす努力をしています。

まだ新しい会社ではありますが、少数精鋭による柔軟な発想と対応によってお客様の期待に応えることができる、愛される会社を目指していきます。

代表取締役 住本 正弘

《会社名と会社ロゴの由来》

当社の社名である「トミライ」は、「富や幸福感が溢れる未来を実現する」という強い意志を込めて命名いたしました。

私たちは、現在の社会の課題に取り組みながら、人々の生活に真の富と幸福をもたらすことを使命としています。

「トミライ」という名前には、経済的な富だけでなく、心の豊かさや生活の充実感、社会的な繁栄をも含んだ幸福感を追求する姿勢が込められています。

私たちは、先見の明を持ち、イノベーションと創造力を駆使して、未来を形作ります。

そのことから、当社のロゴタイプは「トミ」と「ミライ」の融合を表現し、マークは「富」「未」「来」を一体化したデザインにしました。



《事業内容》

ものづくりの現場ではいろんな「？」が発生しています。

「どうすれば？」「できないかな？」「こんなのあるかな？」

私たちトミライ株式会社はそんな「？」を解決できる会社でありたいと考えます。

「こんな銅バーあるかな？」「こんな銅バー作れない？」そんな時はぜひご相談ください。

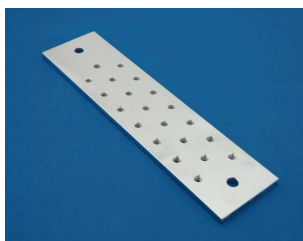
お客様のご希望に合わせ加工致します。

銅ブスバー加工、アルミ加工、銅条、アルミ条、非鉄金属地金販売、
電気絶縁物加工、電気配線資材販売

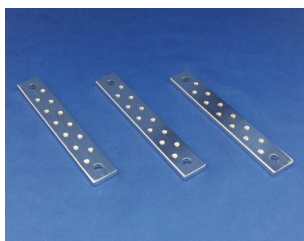
銅と金属のある生活は、文化の富んだ未来を作る。
進化という新たな挑戦のために。

商品紹介

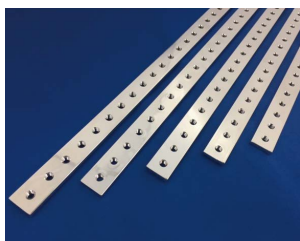
《銅製品加工例》



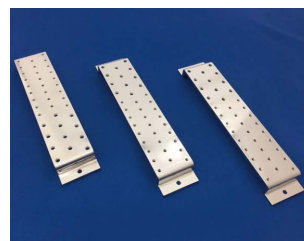
アースバー



分岐銅バー



アースバー



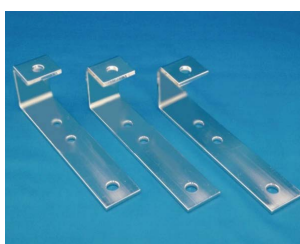
段曲げ タップ加工



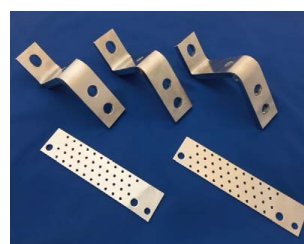
捻り加工



捻り加工



コの字バー



Z曲げ・穴・タップ加工



切欠・L曲げ・穴・タップ加工



コの字バー



Z曲げ・穴あけ加工

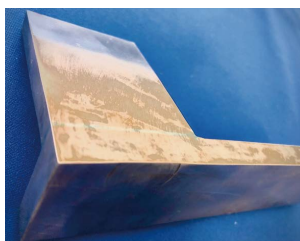
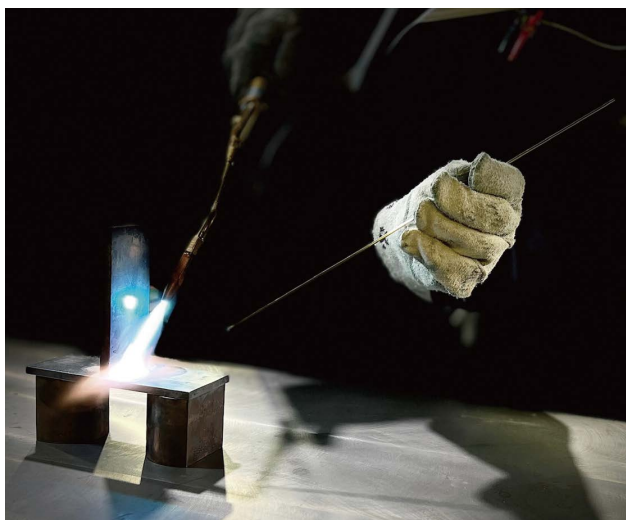


分岐銅バー

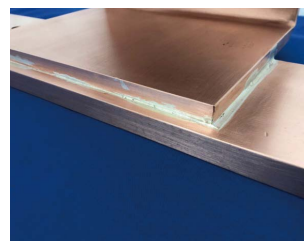
《ろう付け》

難易度の高いろう付け溶接お任せください！！

幅広い分野で使用されている接合技術のろう付け溶接可能です。複雑形状・精密部品なども工匠の技術で加工いたします。他社では難しい溶接加工も一度ご相談ください。



ろう付け メッキ後



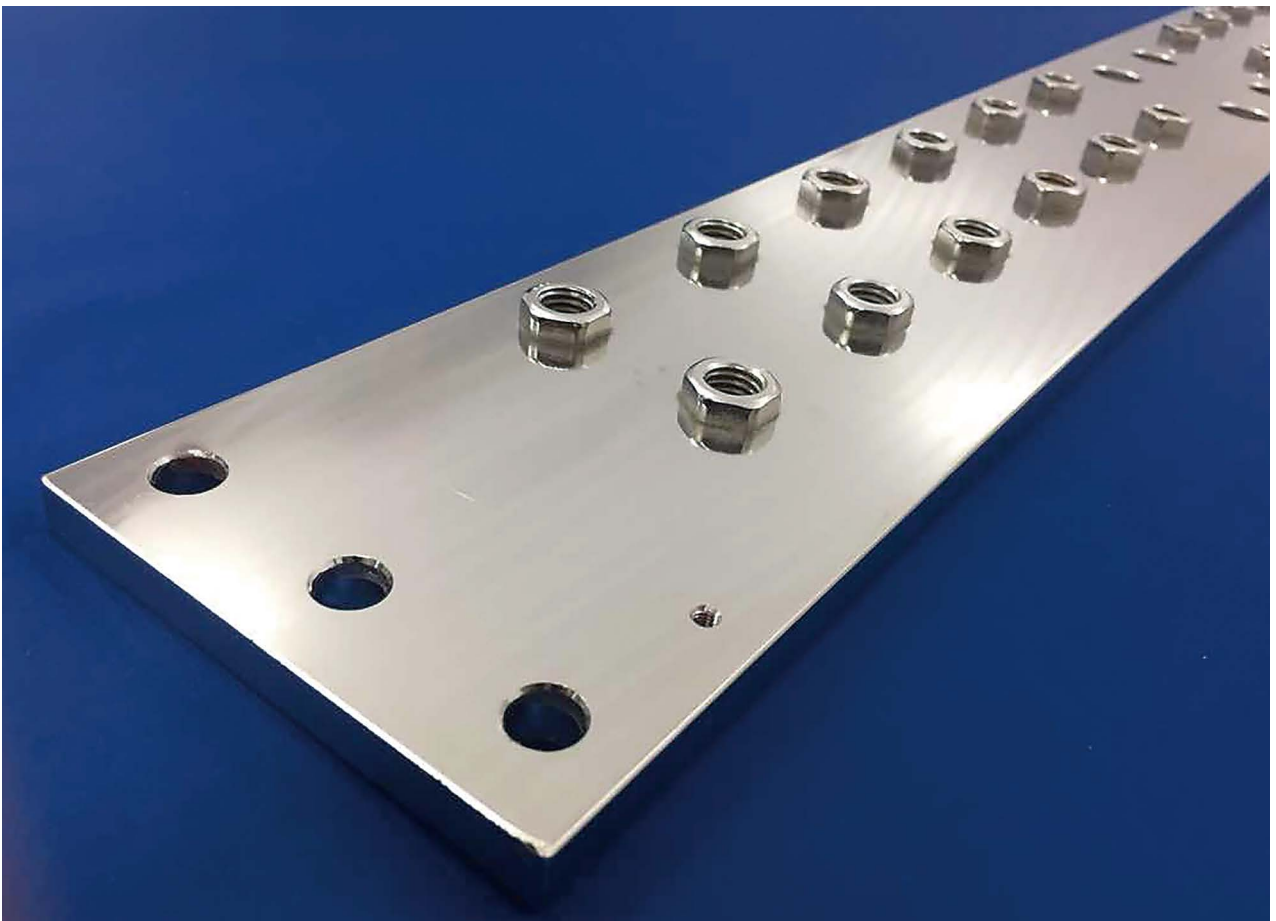
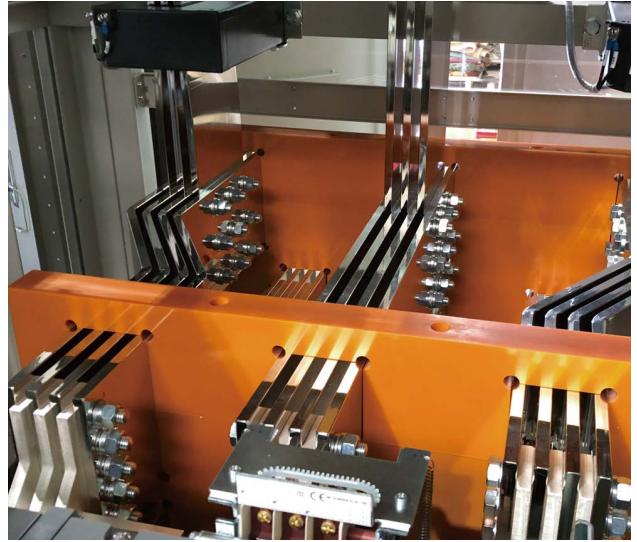
ろう付け



ろう付け

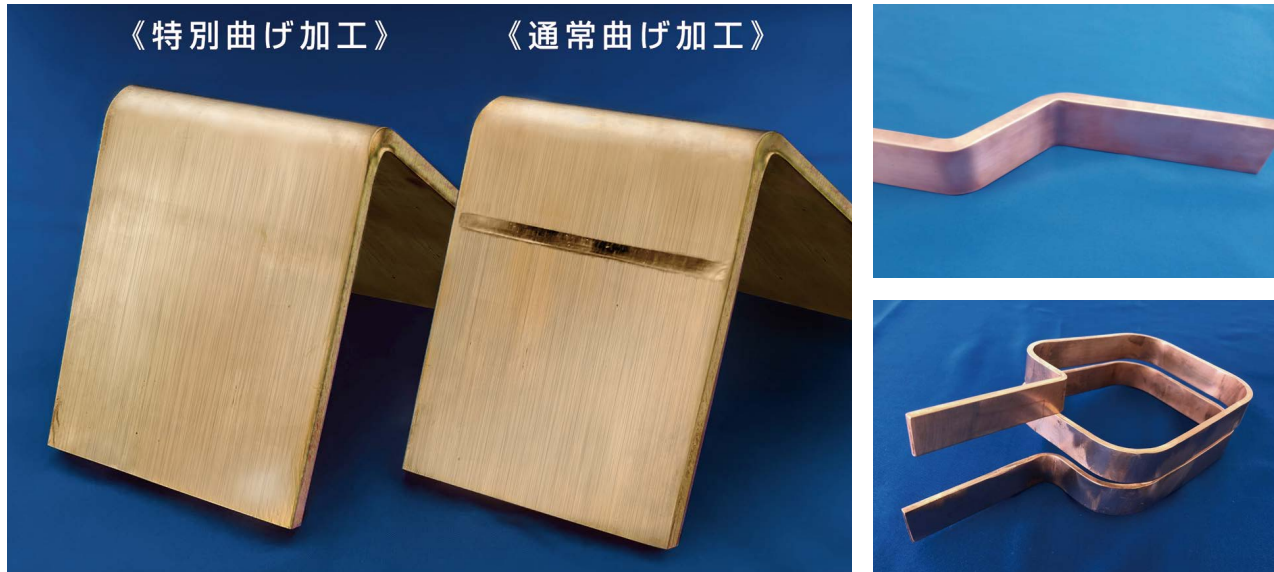


ろう付け断面図



《特別曲げ加工》

「曲げ加工製品」として、当社は以下のような各種の製品をご提供しております。



■電導パーツの銅の曲げ加工の問題

電導パーツの銅の曲げ加工において、段差が生じると以下のような問題が電導機能に影響を与える可能性があります。

1. 電気抵抗の増加：段差があると、電流の流れが妨げられる可能性があります。段差によって接触が悪くなると、電流の通り道が狭まり、電気抵抗が増加します。これにより、電流の効率が低下し、電圧降下や発熱が増加することがあります。
2. 電子信号の損失：電子回路や信号伝送路において、段差があると信号の伝送に影響を与える可能性があります。段差がある箇所では信号の反射や散乱が生じ、信号の強度や品質が低下することがあります。これにより、デジタル信号の誤りやアナログ信号の歪みが生じる可能性があります。
3. 電磁干渉やノイズの発生：段差があると、周囲の電子機器や回路との間に電磁的な結合や絶縁が不十分になる可能性があります。これによって、電磁干渉やノイズの影響を受けやすくなり、信号品質や回路の安定性が低下する可能性があります。
4. 長期的な信頼性の低下：段差があると、曲げ部分の応力や熱膨張などの要因が増加し、部品や接続部の疲労や劣化が進む可能性があります。これにより、電導パーツの長期的な信頼性が低下し、故障や不良動作のリスクが高まる可能性があります。

したがって、電導パーツの銅の曲げ加工においては、段差を最小限に抑えることが重要です。適切な加工技術や工具を使用し、曲げ箇所の均一性や接触の良好な接合を確保することで、電導機能に悪影響を与えるリスクを軽減することができます。

■特別曲げ加工製品のご紹介

当社は、お客様のご要望に応じ、電導パーツの銅の曲げ加工において、当社の独自技術「特別曲げ加工」を駆使し、上記の問題をクリアした、信頼性の高い高品質の「特別曲げ加工製品」をご提供しております。

当社は、お客様の多様なご要望にお応えする技術力があります。

ぜひお気軽にご相談ください。



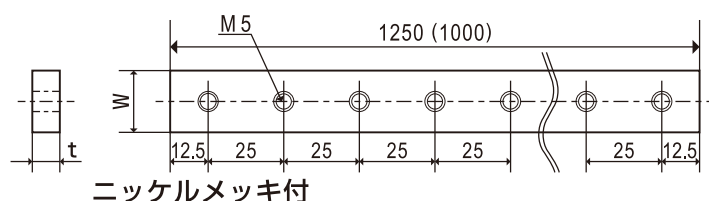


銅価格、高騰中↗↗の今だから・・・価格で応援します!!!

《低価格でご提供できる理由》

銅バー・ブスバーの材料となる銅の世界的な高騰。それに伴う材料費の急上昇・・・
そんな今だからこそその応援キャンペーンです!!

需要頻度の高い（主幹バー・アースバー）に着目。電気接続用銅バー加工専門メーカーとして多様なユーザー様と御取引のある弊社だからこそできるリサーチを行い品種を選定。専用金型を用いてロットをまとめて製造することによって、コストダウンを実現いたしました。



品 番	サイズ	t	W	L	重 量
TSB-312-1	3×12×1000	3	12	1000	324g
TSB-312-2	3×12×1250	3	12	1250	405g
TSB-315-1	3×15×1000	3	15	1000	405g
TSB-315-2	3×15×1250	3	15	1250	505g
TSB-415-1	4×15×1000	4	15	1000	540g
TSB-415-2	4×15×1250	4	15	1250	675g
TSB-420-1	4×20×1000	4	20	1000	720g
TSB-420-2	4×20×1250	4	20	1250	900g
TSB-520-1	5×20×1000	5	20	1000	900g
TSB-520-2	5×20×1250	5	20	1250	1125g
TSB-620-1	6×20×1000	6	20	1000	1080g
TSB-620-2	6×20×1250	6	20	1250	1350g
TSB-830-1	8×30×1000	8	30	1000	2160g
TSB-830-2	8×30×1250	8	30	1250	2700g

※重量は加工前のものとなります。

◆ 1本からご購入可能です。◆ 合計金額が22,000円(税込)未満の場合、別途送料880円(税込)が掛かります。
※北海道・沖縄は送料別途ご相談 ◆ 新規お取引の場合、お振込み確認後の出荷処理となります。※お振込み口座はご注文後にご連絡いたします。※手数料はお客様ご負担にてお願いします。◆ 主幹バー・アースバー以外の加工も承りますのでご相談ください。◆ 品番にない主幹バー・アースバー(厚さ、幅、長さ)も製作いたしますのでお問合せください。

◆数量がまとまれば、さらに特別価格をご提示させていただきます。お気軽にご相談ください。

※ 上記TSB商品は25ピッチ⇒12.5ピッチに変更対応可能です。(別途お見積もりいたします)

※ 総予定数を超えた場合、納期がかかることがあります。

《会社概要》

社 名：トミライ株式会社

事業内容：銅ブスバー加工、アルミ加工、銅条、アルミ条、非鉄金属地金販売、電気絶縁物加工、電気配線資材販売

設 立：2016年10月

資本金：800万円

住 所：〒660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町 1-6-55

TEL/FAX：TEL 06-6489-1031 / FAX 06-6489-1045

代 表 者：代表取締役 住本 正弘

加盟団体：尼崎商工会議所、協同組合 尼崎工業会、東京商工会議所

主要取引銀行：北陸銀行 大阪支店／りそな銀行 尼崎北支店／尼崎信用金庫 長洲支店



本社工場



《アクセス》

■自動車でお越しの場合

名神高速尼崎 IC より 10 分

■電車でお越しの場合

J R 各線「尼崎駅」下車徒歩 10 分

阪神本線「尼崎駅」より徒歩 20 分

または

バス尼崎市内線 [23 系統]

JR 尼崎 [南] 行「金楽寺」より徒歩 2 分

■ Google マップは で検索



<https://tomirai.co.jp/>

〒660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町 1-6-55

TEL 06-6489-1031 / FAX 06-6489-1045

contact@tomirai.co.jp